



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 日工株式会社
コード番号 6306 URL <http://www.nikko-net.co.jp>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 辻 勝
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 管理本部長 (氏名) 藤井 博 TEL 078-947-3141
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト・新聞記者向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	8,446	△11.1	△99	—	67	△79.4	27	△80.5
2023年3月期第1四半期	9,504	7.8	183	△51.1	326	△37.2	140	△62.9

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 736百万円 (196.2%) 2023年3月期第1四半期 248百万円 (△27.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	0.71	—
2023年3月期第1四半期	3.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	52,812	31,766	60.3	831.51
2023年3月期	52,127	31,604	60.7	826.73

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 31,827百万円 2023年3月期 31,644百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,000	△9.4	50	△87.5	190	△65.4	60	△76.9	1.57
通期	44,000	10.9	1,900	84.8	1,900	51.3	1,200	17.6	31.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、[添付資料] 7 ページ「(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期1Q	40,000,000株	2023年3月期	40,000,000株
2024年3月期1Q	1,723,705株	2023年3月期	1,723,305株
2024年3月期1Q	38,276,428株	2023年3月期1Q	38,225,285株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足資料は2023年8月10日（木）に当社ホームページに掲載いたします。

当社は、2023年9月5日（火）にアナリスト向け説明会（ライブ配信）を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界の経済環境は、依然として物価高が進み、インフレ対策としての金利引上げ継続議論と金利引上げに伴う景気後退懸念が交錯するなか、市場では景気後退なき軟着陸を期待する楽観論も広がりつつあります。日本においても、物価高が社会生活に大きな影響を与える状況下、各企業の賃金引上げの動きが広がりを見せ、本格的な脱コロナへの動きやサプライチェーンの改善影響もあり、出遅れていた日本の株式市場に資金が流入し日経平均株価はバブル崩壊後、33年振りの高値を記録するなどしました。

このような状況下、当社の主要顧客である道路舗装会社はアスファルト価格の高騰の影響を大きく受け低下した設備更新意欲がまだ十分には戻っていない状況にあり、当第1四半期連結累計期間の売上高は84億46百万円（前年同四半期比11.1%減）となりました。損益面では、売上高の減少に加え、積極的な人的資本への投資、研究開発への投資等の増加もあり、連結営業損失99百万円（前年同四半期は1億83百万円の利益）となりました。連結経常利益は、67百万円（前年同四半期比79.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は27百万円（前年同四半期比80.5%減）となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

<アスファルトプラント関連事業>

国内の製品の売上高が前期比増加しました。国内のメンテナンス事業及び海外の売上高は、前期比減少しました。この結果、当事業の売上高は、前期比23.8%減の37億95百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における受注高、受注残高は前年同四半期比増加しました。

<コンクリートプラント関連事業>

国内のメンテナンス事業の売上高は前期比増加しましたが、国内の製品の売上高及び海外の売上高は前期比減少しました。この結果、当事業の売上高は、前期比2.8%減の23億13百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における受注高は前年同四半期比減少、受注残高は前年同四半期比増加しました。

<環境及び搬送関連事業>

環境製品及び搬送製品の売上高は前期比増加しました。この結果、当事業の売上高は、前期比0.5%増の6億43百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における受注高は前年同四半期比増加、受注残高は前年同四半期比減少しました。

<その他>

モバイル事業の売上高及び仮設機材の売上高は前期比増加しました。この結果、当事業の売上高は12.7%増の16億93百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における受注高、受注残高は前年同四半期比増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は528億12百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億84百万円の増加となりました。

流動資産は、332億9百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億13百万円減少いたしました。主な要因は、売掛金の15億99百万円、受取手形の7億21百万円、電子記録債権の1億44百万円それぞれ減少したこと、現金及び預金の14億80百万円、仕掛品の10億79百万円それぞれ増加したこと等によるものです。固定資産は、196億2百万円となり、前連結会計年度末と比較して11億98百万円増加いたしました。主な要因は、投資有価証券の9億12百万円、有形固定資産の5億44百万円それぞれ増加したこと、繰延税金資産の2億33百万円減少等によるものです。

負債は、210億45百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億21百万円増加いたしました。主な要因は、長期借入金の7億36百万円、契約負債の6億14百万円、未払金の3億80百万円それぞれ増加したこと、支払手形及び買掛金の7億46百万円、賞与引当金の2億61百万円、未払法人税等の1億90百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

純資産は、317億66百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億62百万円増加いたしました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の6億31百万円増加したこと、利益剰余金の5億46百万円減少したこと等によるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の60.7%から60.3%になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、本日（2023年8月10日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,317	11,798
受取手形	2,357	1,636
売掛金	6,645	5,045
電子記録債権	2,233	2,088
商品及び製品	1,794	1,861
仕掛品	7,423	8,503
原材料及び貯蔵品	1,657	1,621
その他	1,294	655
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	33,723	33,209
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,945	5,984
土地	3,878	4,040
建設仮勘定	236	775
その他(純額)	1,779	1,583
有形固定資産合計	11,839	12,384
無形固定資産		
のれん	130	126
その他	889	868
無形固定資産合計	1,020	994
投資その他の資産		
投資有価証券	3,488	4,401
出資金	7	7
長期貸付金	14	14
繰延税金資産	981	748
その他	1,183	1,182
貸倒引当金	△130	△130
投資その他の資産合計	5,544	6,223
固定資産合計	18,404	19,602
資産合計	52,127	52,812

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,012	2,266
電子記録債務	858	914
ファクタリング未払金	2,355	2,351
短期借入金	3,312	3,315
未払法人税等	265	74
未払金	644	1,025
前受金	17	17
契約負債	3,713	4,328
賞与引当金	417	155
役員賞与引当金	76	21
受注損失引当金	172	68
その他	492	608
流動負債合計	15,338	15,147
固定負債		
長期借入金	2,449	3,185
繰延税金負債	-	13
役員退職慰労引当金	235	172
退職給付に係る負債	2,166	2,181
その他	333	344
固定負債合計	5,184	5,897
負債合計	20,523	21,045
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,197	9,197
資本剰余金	7,934	7,934
利益剰余金	13,628	13,081
自己株式	△760	△760
株主資本合計	29,999	29,452
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,177	1,809
為替換算調整勘定	582	649
繰延ヘッジ損益	-	27
退職給付に係る調整累計額	△115	△112
その他の包括利益累計額合計	1,644	2,374
非支配株主持分	△40	△60
純資産合計	31,604	31,766
負債純資産合計	52,127	52,812

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	9,504	8,446
売上原価	7,068	6,201
売上総利益	2,436	2,244
販売費及び一般管理費	2,252	2,343
営業利益又は営業損失(△)	183	△99
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	71	96
為替差益	76	74
その他	18	35
営業外収益合計	167	206
営業外費用		
支払利息	17	24
損害賠償金	1	12
その他	5	3
営業外費用合計	24	40
経常利益	326	67
特別利益		
投資有価証券売却益	0	-
特別利益合計	0	-
特別損失		
新型コロナウイルス感染症による損失	23	-
特別損失合計	23	-
税金等調整前四半期純利益	303	67
法人税、住民税及び事業税	295	88
法人税等調整額	△114	△38
法人税等合計	180	50
四半期純利益	122	17
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△17	△10
親会社株主に帰属する四半期純利益	140	27

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	122	17
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37	631
繰延ヘッジ損益	-	27
為替換算調整勘定	160	57
退職給付に係る調整額	3	3
その他の包括利益合計	126	719
四半期包括利益	248	736
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	272	756
非支配株主に係る四半期包括利益	△23	△19

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。